

Image Design Programing

2 units (selection) 2nd-year(1st semester)

KENJI Ishii · PROFESSOR / DEPARTMENT OF CIVIL AND ENVIRONMENTAL STUDIES

Target) 多様化した現代の画像表現技術を学ぶと共に、美術館・図書館・官庁等で所有している写真や芸術作品の保存・修復・管理について、その在り方、必要性等についても考察し、表現と保存の両極面から今後考えられる画像文化の在り様を探る。

Outline) 19世紀中期から現代に至る写真画像表現について考察し、デジタル画像処理の今後についても検討する。

Keyword) 映像情報, 写真画像

Fundamental Lecture) “Web デザイン I”(1.0)

Relational Lecture) “映像情報プログラミング I”(0.5)

Notice) 前期開講, 講義はマルチメディア B 棟 1 階講義・実習室にて行う。

Goal) 映像に関する基礎知識を身に付ける。

Schedule)

1. 時代背景を追いながら考察を行う。
2. 受講者による発表を中心に授業を進める。
3. 写真表現の現状と保存・修復・管理について。
4. 白黒フィルムによるスタジオ撮影について。
5. カラーフィルムによるスタジオ撮影について。
6. 白黒フィルムの撮影後の処理について。
7. カラーフィルムの撮影後の処理について。
8. 白黒・カラーフィルムのプリント処理及び管理方法について。
9. サイアノタイプ技法によるワークショップ。
10. ピンホールカメラの制作。
11. ピンホールカメラによる撮影。
12. 映像作品鑑賞。
13. ビデオ作品として自己紹介ビデオを作成する。
14. 映像を利用した総合芸術の今後について。
15. レポート提出。
16. 総括授業

Evaluation Criteria) 課題と期末レポート及び、授業への取り組み状況などをもとに総合的に評価する。

Re-evaluation) 行わない。

Textbook) 講義の中でテーマ毎に紹介する。

Reference) 授業の中で配布する。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218372>

Contact)

- ⇒ Ishii (203, +81-88-656-7165, ishii@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 木曜昼休み)
⇒ 木曜日 昼休み

Note)

- ◇ 平成 23 年度前期開講
- ◇ 平成 23 年度は金曜日 5・6 講時 ・マルチメディア B 棟 講義・実習室にて開講